DASH BOARD MAT DESING & OUTLINE

ダッシュボードマットデザインと概要

Design&Function ＜デザインと機能について＞

太陽光線から愛車を守る！

ダッシュボードは、 激しい直射日光を浴び続けています。 そんな状態が続くと、劣化や剥離、 色あせや亀裂が走る等の原因となってしまう場合がございます。 そこで活躍するのが、 太陽光線から愛車を守ってくれる「ダッシュボードマット」夏の猛烈な紫外線の対策として考えられました商品ですが、 近年ではドレスアップを目的とした、 見た目に良いキルトデザインやボア調など色々な商品が発売されています。 ダッシュボードの保護だけでなはく、 デザインにもこだわってみてはいかがでしょう。

うれしい車種専用設計!!

・カット作業無しでかんたん装着　・マジックテープでしっかり装着

当社では熟練したスタッフが、 現車より実際に型どりを行っております。 到着後、 商品を置くだけで愛車を彩り保護します。

注意！

お客様に重要なお知らせ

本製品の特性上、メーカーオプションや純正部品であってもダッシュボード上に何かありますと、お取り付けできない場合が御座います。ご不明な点があれば、お手数では御座いますが、販売店様または弊社までお問い合わせ下さい。下記に取り付け出来ない参考例を記載しておりますのでご参考にして下さい。

・両面テープで取り付けた芳香剤　・ETC のアンテナ　・後付けスピーカーや特殊スピーカー　・レーダー探知機
・ドライブレコーダー　・スマホホルダー　・タブレットホルダー　・ドリンクホルダー　などなど

！ エアバッグ切り込みついて・・・本製品に切り込み加工を施せますが、 作動を保証する物では御座いません。（無料）

❶日射センサー対応

センサー部分に「あて布加工」を行っておりますので、
美しく、 車本来が持っている機能を損ないません。
快適なドライビングをお楽しみ頂けます。

※1 一部車両には日射センサー穴に対応していない場合がございます。
適合表の形状をご確認下さい。

❷A ピラー吹出し対応

A ピラー部分の小窓デフロスター用の穴あけ加工を行っております。 小窓が曇って見えないと、 危険を伴います。
狭小部分までしっかり安全対策。

※2 一部車両には A ピラーまでマットが無い場合がございます。

❸エアバッグ切込み

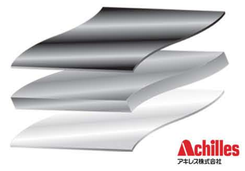
エアバッグの切り込み加工を施せます（無料）。

※3 一部車両には作動箇所がダッシュボードと一体デザインになっているため位置の特定ができず切り込みが加工出来ない車両が御座います。

Layer（レイヤー） ＜構造について＞

生地硬度に合わせて２種類の接着方法を使い分け

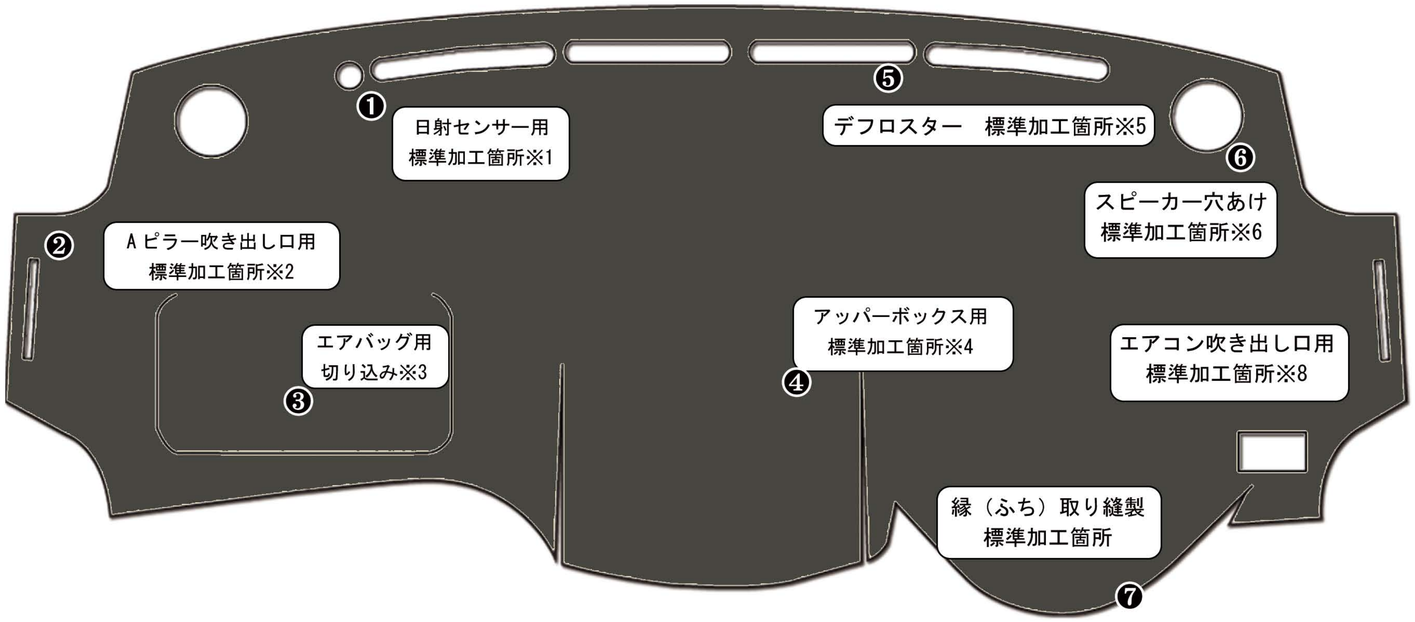
ウレタンフォームの表面を高温で溶かし、 生地と不織布を接着する「フレイムラミネート」と、 生地とウレタン・不織布の間にボンドの細かな点で接着する「ホットメルト」を採用しております。 2種類の接着方法を用いる事で、 生地の硬度や用途に合わせて接着しております。



表面素材（レザーやボア等）
映り込みや質感・デザインをチェック

ウレタンフォーム（5mm 厚）
キルトデザイン時は凹凸を演出。
その他は高級感を演出

補強用不織布 or メッシュ
耐久力の向上とウレタンの黄ばみを目立たなくします。

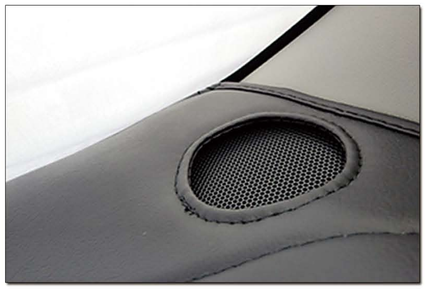


❺デフロスター穴

お車に合わせた位置でフロントデフロスターの穴あけ加工がされております。 お車の機能を損なうことなくご使用いただけます。

※5 車種により形状・仕様が異なる場合がございます。

❻スピーカー穴あけ加工済み



インターロック加工出来ない箇所の穴あけ加工には、 表面と同じ素材で「あて布加工」を施しております。
あて布加工という特殊技法により、 美しく「良質な音を聴き」快適なドライビングを楽しみ頂けます。

※6 一部車両にはスピーカー穴がない場合や穴あけ加工ではなく、 スピーカーを外した形状がございます。 適合表の形状をご確認下さい。

❹アッパーボックス対応

美しい車内に収納は必須。 切り込み開口や分割加工と多岐にわたる技法でアッパーボックスをそのまま使用できるように企画・設計・製造されています。

※4 一部車両にはアッパーボックスを、ご使用頂けない場合がございます。

インターロック加工

ふち折り加工

テープ巻き加工

❼縁（ふち）取り縫製

ふちには、 メイン生地と同素材を 4 つ折りで巻く「テープ巻き加工」と生地を折り返して「ふち織り加工」、 インターロックと言う特殊ミシンを使った「インターロック加工」を用意しております。 それぞれ特徴がありますので、 どの加工方法になるのかは生地・商品名・色等の条件により加工内容が変わります。
詳細についてはお問い合わせをお願い申し上げます。

標準加工箇所とは、 加工が可能であれば基本的に行っている。 という意味です・全ての車両に加工及び箇所があるわけではございません。 詳しく確認されたい場合は販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。
エアバッグ切り込み加工は、 エアバッグの作動を保証するものではございません。
エアバッグ切り込み加工は、 エアバッグの開口部分に切り込みを入れておりますが、 開口場所が特定できない場合、 あるいはデザインの都合上切り込みを入れない場合が御座います。
詳しくは弊社ダッシュボードマット適合表を参照していただくか販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。